

(別紙2-3)

事業所名： グループホーム「まごころ」

目標達成計画

作成日： 令和7年3月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在、家族の代表は運営推進会議に参加されていない。ホームから家族への情報発信の機会が少ないこともあり、運営推進会議の報告書(活動報告等の資料等)を家族宛送付することで入居者の様子やホームの課題等を把握、共有することで運営の透明性を高め情報共有が進むことで家族からの信頼度が高まり、ホームの運営に感心を持ってもらうなど、より良い関係構築に繋げていくことを期待したい。	ホームの運営や活動等について家族と情報共有し信頼と関心を高めてもらい、より良い関係を構築する。	①職員交え日常や定期的な活動の実施について話し合う。(最近あまりできていなかった活動を改めて実施していくために) ②運営推進会議の活動報告資料としてまとめる。 ③家族宛活動報告資料を送付しホームの運営や入居者様の様子を把握してもらう。 ④運営推進会議についても興味を持って頂き可能な家族がいれば構成員として参加してもらう。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。